大雪の麓（たいせつのふもと）

校訓：美風慣行・自律創造

北海道東川高等学校だより
平成２６年度第５号
平成２６年８月２９日発行
制作責任者（佐々木）

「ボランティア活動など」

校長　田邊孝次

第２学期始業式を８月１９日に行い、休み明けテスト（国語、数学、英語）で２学期がスタートしました。２学期は、一番長い学期であり、季節的に何事にも落ち着いて、しっかりと取り組める時期です。勉強の面や部活動の面でも、あるいは、読書や趣味・特技を深める面でも、最も充実できる学期です。日々の着実な積み重ねをして、しっかりと高校生活の足場固めを全力で取組み、意義のある学校生活を創造してほしいと思います。

さて、この夏休みは、様々な生徒達の活動がありました。主なものを紹介いたします。①第２１回全国高等学校写真選手権大会(写真甲子園2014)実行委員会の依頼により８月５日～８日にかけて、生徒会執行部２名(3A小関,2A妹尾)、ボランティア部１年生１０名(岩田,遠藤,島津,西森,木村,桑原,手塚,藤井,藤川,松倉)、写真部６名(白藤,津田,岡島,柴崎,武田広美,武田優美)の皆さんが大会スタッフとして参加しました。



開会式司会風景
(2A妹尾・3A小関)

東川町農村環境改善センターで行われた開会式の司会を務めた２名は、満員の会場で全国代表１８校とオープン参加のタイ、台湾の入場紹介を緊張して行いました。タイと台湾参加者は、外国語？で名前が長いながらスムーズに読み上げていたことに感心しました。松岡東川町長の開会式挨拶で「全国の新聞記者、報道記者の多数の皆さん方に来町いただき、応援と取材をしていただき、選手の奮戦ぶりを熱く、晴れ晴れと地域に伝えてくれるものと期待をしています。選手の大会に加え、取材応援の写真甲子園もあるものと期待をしています」と云われていました。今回の大会で印象的なことは、新聞報道など北海道ブロック代表の江別高校、名寄産業高校の活動が大会期間中多く取り上げられていました。来年度は、写真の町の本校写真部が本戦に出場でき、主役として活躍できることを強く願います。

また、ボランティア部は、地域との交流事業に多くの生徒が参加し成果を上げています。②東川養護学校ｻﾏｰｽｸｰﾙﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ（７月31日生徒7名、8月1日生徒6名参加）③東川養護学校卒業生と父母の会夏の交流会（８月３日生徒１３名参加。④東神楽町社会福祉協議会事業「エンジョイ探検隊（地域交流会）」(8月6日生徒4名参加、8月12日生徒14名参加)、この後⑤9月17日に予定されています東川養護学校寄宿舎生との交流活動に生徒11名が参加予定です。

さらに、厚生労働省の介護人材養成体系の見直しにより、今年度からホームヘルパー2級に変えて「居宅介護職員初任者研修講座」を実施しました。春休みの4日間、夏休みの11日間に2年生14名が受講し、最終日の8月6日修了試験に全員が合格しました。１日７時間の講義や添削課題の提出など大変努力しました。今後、一生の資格として生きるもので、福祉関係の上級資格や進路選択での選択肢が広がります。
なお、東川町からこの研修講座受講料の半額補助の支援を受け実施しています。関係の皆様方に感謝申し上げます

「居宅介護職員初任者研修講座」受講者

坂口　瑠菜、藤井　毬央、堀　　綾実、町田　　響
大日向こなみ、川本　朝香、神戸　結花、松本美紗希
佐藤恵利香、田辺　瑞季、寺本 琴花、古田 花穂
松本　綾里、水野 華奈

ガイドヘルパー開校式

８月２１日、全身性障害者移動介護従業者養成研修講座（ガイドヘルパー講座）の開講式が本校体育館で行われました。対象は１学年全員であり、今後、資格取得に向け、「総合的な学習の時間」で講義、及び専門学校、福祉施設等での実習を行います。開講式には、東川町、東川町教育委員会、社会福祉協議会、旭川福祉専門学校、ひだまりの里からご来賓の出席を賜り、代表して東川町副町長　合田博様より挨拶をいただきました。「少子高齢化社会における地域の担い手を育むため、東川高校が積極的に福祉資格取得に励んでいることは大変価値のあることで、町としても支援、協力を続けたい」と激励を兼ねたご挨拶をいただき、生徒を代表して１年A組の北村友音さんが資格取得に向けて決意を述べました。



本講座について講師の方々には、ボランティアとして、また実習、演習等の指導等では東川町社会福祉協議会様、旭川福祉専門学校様をはじめ、さまざまな協力、支援を受けています。あらためて御礼申し上げます。

ラトビア交換留学

本校では、一昨年から東川町の支援を受け、ラトビア・ルーイエナ町への交換交流事業がスタートしましたが、本年度も２名の生徒が交換留学生として派遣されます。今年、参加する生徒は３年瀧千代莉さん、２年古田花穂さんの２名で、夏休み中から東川町の国際交流員クリスタさんより事前研修と指導を受け、準備を進めてきました。期間は８月２９日（金）～９月１９日（金）の３週間で、ヘルシンキ空港経由でラトビア・リーガ空港に入り、ルーイエナ町に滞在する計画となっています。現地では、ルーイエナ高校での授業やイベントに参加したり、ホストファミリーとの遠足や文化施設の見学等のスケジュールをこなします。健康管理に十分注意しながら、実り多い留学となることを期待しています。



（８／２５　プレゼンテーション練習の様子）

福島県立平商業ソフトテニス部との交流

今月１７日（日）から１週間の日程で、福島県立平商業高校ソフトテニス部が、合宿に訪れました。本校のソフトテニス部員とも合同練習があり、刺激を受ける機会となりました。お互いに秋以降の大会での活躍を期待したいところです。



【9月の行事予定】

1日（月）全校集会、玄関指導（～5日）
2日（火）就職希望者外部面接指導（～3日）
　　ＰＴＡ研修委員会
5日（金）写真当番校業務
8日（月）漢字コンテスト
10日（水）写真当番校業務
　　ハーフマラソン大会打合せ
11日（木）高文連写真研究大会
12日（金）ハーフマラソン大会
16日（火）諸納金口座振替日
　　スクールカウンセラー来校
17日（水）中間考査時間割発表
　　運営委員会
18日（木）生徒会役員選挙
19日（金）職員会議　ラトビア研修生帰着
24日（水）中間考査（～26日）
27日（土）全国センター模試・道看護模試
28日（日）全商情報処理検定